

人間社会学部／社会福祉コース	職名	講師	氏名	河野 高志
----------------	----	----	----	-------

1. 教員紹介・主な研究分野

2006年3月京都府立大学福祉社会学部卒業。2012年3月京都府立大学大学院公共政策学研究科福祉社会学専攻博士後期課程修了。博士（福祉社会学）。京都府立大学、京都女子大学、神戸親和女子大学の非常勤講師を経て、2012年10月に本学着任。専門はソーシャルワーク論、ケアマネジメント論です。これまでの研究では、①英米を中心としたケアマネジメント発展過程の整理、②ミクロ・レベルからマクロ・レベルにおけるケアマネジメントの特徴の抽出、③ソーシャルワークにおけるケアマネジメント展開の検討を行ってきました。現在は、地域包括ケアシステムにおける多職種連携を中心に、インタープロフェッショナルワークに注目しながら、ソーシャルワーク実践として多分野で活用可能なケアマネジメント方法の構築を目指して研究を進めています。

2. 研究業績

①最近の著書・論文

- ・河野高志「地域包括ケアシステムにおけるケアマネジメントとインタープロフェッショナルワークの可能性」『福岡県立大学人間社会学部紀要』第26巻第2号、福岡県立大学人間社会学部、2018年2月、pp.37-53
- ・太田義弘・中村佐織・安井理夫編著、太田義弘・西梅幸治・安井理夫・中村佐織・小柴住まゆ子・山口真里・山東綾乃・御前由美子・長澤真由子・伊藤佳代子・河野高志・加藤由衣・菊池信子・西内章・松久宗丙・溝渕淳 著『高度専門職業としてのソーシャルワーク 理論・構想・方法・実践の科学的統合化』光生館、2017年

②その他最近の業績

《調査報告》

- ・河野高志「日本のソーシャルワークにおけるケアマネジメント展開の状況（2）—展開内容の枠組みと分野ごとの比較—」『福岡県立大学人間社会学部紀要』第25巻第1号、福岡県立大学人間社会学部、2016年、pp.51-61
- ・河野高志・中村佐織「離島における福祉施設職員の研修の実態に関する一考察—伊豆大島でのヒアリング調査による質的分析—」『福祉社会研究』第16号、京都府立大学福祉社会研究会、2016年、pp.124-136
- ・河野高志「日本のソーシャルワークにおけるケアマネジメント展開の状況（1）—ケアマネジメントに関わる問題と実施方針—」『福岡県立大学人間社会学部紀要』第24巻第2号、福岡県立大学人間社会学部、2016年、pp.91-103

《学会講演》

- ・日本学校ソーシャルワーク学会九州ブロック第10回研究大会 基調講演「アウトリーチの展開とソーシャルワーク」講師、大会シンポジウム「スクールソーシャルワーカーが行うアウトリーチについて考える」コメンテーター、2018年2月10日

《学会発表》

- ・河野高志・中村佐織「離島における福祉施設職員の研修の実態—A島でのヒアリング調査からの考察—」日本社会福祉学会第64回秋季大会、佛教大学、2016年9月11日
- ・中川美幸・本郷秀和・河野高志「医療ソーシャルワーカーが求めるスキルについて—A地域の実態調査の結果より—」日本社会福祉学会九州地域部会第59回研究大会、沖縄国際大学、2018年6月10日

《雑誌論文》

- ・本郷秀和・中川美幸・河野高志「医療ソーシャルワーカーの研修ニーズと専門職能団体の役割—福岡県A地域のMSW実態調査を手がかりに—」『地域ケアリング』第20巻第12号 通巻274号、北隆館、2018年、pp.53-57
- ・河野高志「地域包括ケアシステムにおける多職種連携を進める視点」『地域ケアリング』第19

③過去の主要業績

- ・河野高志『ソーシャルワークにおけるケアマネジメント方法の構築—実践研究による方法の理論的検証—』京都府立大学大学院公共政策学研究科博士学位論文、2012年3月
- ・河野高志「多分野のソーシャルワーク実践におけるケアマネジメント展開の比較—福岡県内の相談支援事業所へのアンケート調査から—」『福岡県立大学人間社会学部紀要』第24巻 第1号、福岡県立大学人間社会学部、2015年9月、pp.1-15
- ・河野高志「海外のソーシャルワーク事情—英米の比較からみる日本のケアマネジャーの課題—」『月刊ケアマネジメント』12月号、環境新聞社、2010年、pp.12-14

3. 外部研究資金

- ・平成 29～31 年度科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）若手研究（B）「地域包括ケアシステムにおける多職種連携の方法と効果に関する研究」（研究代表者：河野高志）1,950 千円
- ・平成 28 年度～30 年度科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）挑戦的萌芽研究「日本式ソーシャルワーカー教育プログラムの発信—中国・韓国・台湾を中心に—」（研究代表者：中村佐織、研究分担者：齊藤順子、西梅幸治、加藤由衣、河野高志）2,860 千円

4. 受賞

5. 所属学会

日本社会福祉学会、日本ソーシャルワーク学会、日本リハビリテーション心理学会

6. 担当授業科目

《学部》

「社会福祉学概論Ⅱ」（2 単位・1 年・後期）、「相談援助演習 A」（2 単位・2 年・通年）、「相談援助実習指導Ⅰ」（2 単位・2 年・通年）、「相談援助実習指導Ⅱ」（1 単位・3 年・通年）、「相談援助の理論と方法 A」（2 単位・2 年・前期）、「相談援助実習」（4 単位・3 年・通年）、「相談援助の理論と方法 D」（2 単位・3 年・前期）、「相談援助演習 C」（1 単位・3 年・後期）、「社会福祉学演習」（2 単位・3 年・通年）、「卒業論文」（6 単位・4 年・後期）、「日本事情 A」（2 単位・留学生・後期）

《大学院》

「ソーシャルワーク研究」（2 単位・1～2 年・前期）

「ソーシャルワーク演習」（2 単位・1～2 年・後期）

7. 社会貢献活動

田川市男女共同参画センター運営委員会 委員長

田川市国民健康保険運営協議会 委員

一般社団法人日本社会福祉学会 第5 期代議員

一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟 九州ブロック運営委員長校 事務局

8. 学外講義・講演

- ・社会福祉法人光市社会福祉協議会 平成 30 年度光市相談員研修会「地域で求められている援助ニーズを発見するには」講師 2018 年 12 月 25 日
- ・第 1 回筑豊地区ソーシャルワーカー4 団体合同研修会 シンポジウム「8050 問題について ～かわりの中から課題と展望～」座長 2019 年 1 月 12 日

9. 附属研究所の活動等